



平成26年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月8日

上場会社名 株式会社トヨーアサノ 上場取引所 東
 コード番号 5271 URL <http://www.toyoasano.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 植松 真
 問合せ先責任者(役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 植松 泰右 (TEL) 055-967-3535
 四半期報告書提出予定日 平成25年10月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第2四半期の連結業績(平成25年3月1日～平成25年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
26年2月期第2四半期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第2四半期	6,476	△6.8	364	83.0	312	113.5	163	96.1

(注) 包括利益 26年2月期第2四半期 146百万円(△84.9%) 25年2月期第2四半期 79百万円(△34.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
26年2月期第2四半期	円 銭	円 銭
25年2月期第2四半期	13.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
26年2月期第2四半期	百万円	百万円	%
25年2月期	13,520	2,203	15.8

(参考) 自己資本 26年2月期第2四半期 2,133百万円 25年2月期 2,017百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
25年2月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	0.00	—	2.50	2.50
26年2月期(予想)	—	0.00	—	2.50	2.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年2月期の連結業績予想(平成25年3月1日～平成26年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年2月期2Q	14,408,400株	25年2月期	14,408,400株
② 期末自己株式数	26年2月期2Q	2,416,864株	25年2月期	2,416,269株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年2月期2Q	11,992,046株	25年2月期2Q	11,992,434株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 繼続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府が打ち出した経済・金融政策、所謂「アベノミクス」への期待感から株価の上昇や円高のは正が進み、企業・個人とも景況感は改善されたものの、欧州の財政問題や新興国の景気減速など下振れリスクも存在する中で、実体経済の回復には至っておりません。

当社グループの事業分野であります建設業界におきましては、景況感の改善から住宅投資に持ち直しの動きが見られたほか、震災復興需要を中心とする公共事業も堅調に推移しました。今後、本格的に経済の回復が進めば企業の設備投資も緩やかに増加し、官需・民需とも底堅く推移するものと思われます。

当社グループの主力製品でありますコンクリートパイル市場におきましては、震災復興需要を中心とした公共事業が増加したことに加え、住宅投資も持ち直し傾向が見られましたが、需給ギャップの解消には至っておらず、依然として厳しい価格競争が続きました。

また、第2の柱でありますコンクリートセグメント市場におきましては、需要の大半を占める公共事業、特に大型プロジェクトが一巡したことから需要が大きく減少し、かつてないほどの厳しい事業環境がありました。

このような経営環境下で当社グループは、経営理念である「社会資本の整備・充実に参画、貢献できる企業」「安心・確実な品質で選ばれる企業」を目指し、当連結会計年度を初年度とする「第4次中期3ヵ年経営計画」の下、高度化するお客様ニーズを正確に捉え、高い品質の製品とサービスを競争力のあるコストで提供してまいりました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は6,476百万円（前年同四半期比6.8%減）、営業利益は364百万円（前年同四半期比83.0%増）、経常利益は312百万円（前年同四半期比113.5%増）、四半期純利益は163百万円（前年同四半期比96.1%増）となりました。

セグメント毎の業績を示すと、次のとおりであります。

①コンクリート二次製品事業

Hypereストレート工法等の販売が順調に推移したことに加え、収益性を重視した選別受注に注力しました結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は3,456百万円（前年同四半期比1.4%減）、営業利益は383百万円（前年同四半期比45.4%増）となりました。

②コンクリートセグメント事業

非常に厳しい事業環境下にありましたが、当社グループは競争力強化のため更なる製造原価低減に努めました結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は794百万円（前年同四半期比25.9%減）、営業利益は14百万円（前年同四半期比24.1%増）となりました。

③工事事業

工事が順調に進捗したことに加え、効率的施工体制の確立により追加コストの発生を抑えられました結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,129百万円（前年同四半期比6.5%減）、営業利益は171百万円（前年同四半期比75.6%増）となりました。

④不動産賃貸事業

当第2四半期連結累計期間の売上高は95百万円（前年同四半期比1.6%増）、営業利益は73百万円（前年同四半期比2.8%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて、829百万円増加して13,520百万円となりました。これは主に現金及び預金、受取手形及び売掛金が増加したこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて、714百万円増加して11,317百万円となりました。これは主に短期借入金、長期借入金が増加したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて115百万円増加して2,203百万円となりました。

キャッシュフローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べて、108百万円増加して1,517百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況は、以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、211百万円の減少となりました。

収入の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益311百万円、減価償却費196百万円及び仕入債務の増加額166百万円であり、支出の主な内訳は売上債権の増加額790百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、64百万円の減少となりました。

これは、主に有形固定資産の取得による支出73百万円、投資有価証券の取得による支出30百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、384百万円の増加となりました。

これは、主に長期借入れによる収入1,350百万円、長期借入金の返済による支出1,139百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年2月期の業績予想につきましては、平成25年4月16日の決算発表時に公表いたしました第2四半期及び通期の業績予想を修正しました。具体的な内容につきましては、本日公表の「業績予想の修正等に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,409,366	1,517,625
受取手形及び売掛金	2,344,517	3,131,867
商品及び製品	539,605	543,319
原材料及び貯蔵品	175,458	163,088
未成工事支出金	98,098	98,372
その他	86,887	68,834
貸倒引当金	\triangle 2,997	—
流動資産合計	<hr/> 4,650,935	5,523,106
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,476,494	1,447,040
土地	4,771,873	4,771,873
その他（純額）	<hr/> 747,641	676,128
有形固定資産合計	<hr/> 6,996,009	6,895,042
無形固定資産	146,261	247,046
投資その他の資産		
投資有価証券	329,241	323,383
その他	575,805	539,195
貸倒引当金	\triangle 7,219	\triangle 6,841
投資その他の資産合計	<hr/> 897,828	855,737
固定資産合計	<hr/> 8,040,099	7,997,826
資産合計	<hr/> 12,691,034	13,520,932
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,565,176	3,731,958
短期借入金	2,625,956	2,916,199
未払法人税等	92,507	147,724
その他	<hr/> 385,926	365,190
流動負債合計	<hr/> 6,669,566	7,161,072
固定負債		
長期借入金	3,309,237	3,509,946
退職給付引当金	135,412	112,447
役員退職慰労引当金	155,355	155,093
その他	<hr/> 333,193	378,808
固定負債合計	<hr/> 3,933,198	4,156,294
負債合計	<hr/> 10,602,764	11,317,366

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	720,420	720,420
資本剰余金	589,841	589,841
利益剰余金	865,292	999,155
自己株式	△176,640	△176,723
株主資本合計	1,998,913	2,132,693
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,554	986
その他の包括利益累計額合計	18,554	986
少数株主持分	70,801	69,886
純資産合計	2,088,270	2,203,566
負債純資産合計	12,691,034	13,520,932

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)
売上高	6,951,991	6,476,463
売上原価	6,079,720	5,428,474
売上総利益	872,271	1,047,988
販売費及び一般管理費	673,152	683,596
営業利益	199,119	364,391
営業外収益		
受取利息	1,422	922
受取配当金	8,391	9,508
負ののれん償却額	1,298	1,298
貸倒引当金戻入額	4,961	3,375
その他	10,480	13,670
営業外収益合計	26,554	28,774
営業外費用		
支払利息	72,892	66,447
その他	6,604	14,651
営業外費用合計	79,496	81,099
経常利益	146,177	312,067
特別利益		
投資有価証券売却益	—	21,406
移転補償金	57,000	—
特別利益合計	57,000	21,406
特別損失		
固定資産除却損	7,011	211
投資有価証券評価損	303	—
会員権退会損	—	22,077
特別損失合計	7,314	22,288
税金等調整前四半期純利益	195,862	311,185
法人税、住民税及び事業税	108,325	147,366
過年度法人税等	3,469	—
法人税等合計	111,794	147,366
少数株主損益調整前四半期純利益	84,067	163,818
少数株主利益又は少数株主損失（△）	506	△24
四半期純利益	83,560	163,843

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	84,067	163,818
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,953	△17,559
その他の包括利益合計	△4,953	△17,559
四半期包括利益	79,114	146,259
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	78,601	146,275
少数株主に係る四半期包括利益	512	△15

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	195,862	311,185
減価償却費	240,351	196,066
のれん償却額	1,850	—
負ののれん償却額	△1,298	△1,298
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△4,961	△3,375
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△7,071	△22,965
受取利息及び受取配当金	△9,814	△10,430
支払利息	72,892	66,447
手形売却損	3,680	3,891
移転補償金	△57,000	—
固定資産除却損	7,011	211
投資有価証券売却損益（△は益）	—	△21,406
投資有価証券評価損益（△は益）	303	—
工事損失引当金の増減額（△は減少）	△21,070	—
会員権退会損	—	22,077
売上債権の増減額（△は増加）	109,710	△790,862
たな卸資産の増減額（△は増加）	94,907	8,382
仕入債務の増減額（△は減少）	△161,198	166,781
未払消費税等の増減額（△は減少）	3,620	26,329
未収消費税等の増減額（△は増加）	1,490	2,297
その他	△65,033	△18,530
小計	404,232	△65,198
利息及び配当金の受取額	9,765	10,498
利息の支払額	△72,869	△65,721
補償金の受取額	57,000	—
法人税等の支払額	△25,976	△92,151
法人税等の還付額	9,388	823
営業活動によるキャッシュ・フロー	381,540	△211,749
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	30,290	—
有形固定資産の取得による支出	△154,643	△73,507
投資有価証券の取得による支出	△62,266	△30,450
投資有価証券の売却による収入	—	29,250
貸付金の回収による収入	3,155	32,196
その他の収入	3,457	9,252
その他の支出	△11,401	△31,274
投資活動によるキャッシュ・フロー	△191,409	△64,531

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	60,004	280,002
リース債務の返済による支出	△81,412	△75,570
長期借入れによる収入	1,280,000	1,350,000
長期借入金の返済による支出	△1,274,247	△1,139,050
自己株式の取得による支出	—	△83
配当金の支払額	△29,791	△29,858
少数株主への配当金の支払額	△900	△900
財務活動によるキャッシュ・フロー	△46,346	384,540
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	143,784	108,259
現金及び現金同等物の期首残高	1,767,538	1,409,366
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,911,322	1,517,625

(4) 繼続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成24年3月1日 至 平成24年8月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	コンクリート 二次製品事業	コンクリート セグメント 事業	工事事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高							
(1)外部顧客 への売上 高	3,507,001	1,073,406	2,277,738	93,845	6,951,991	—	6,951,991
(2)セグメン ト間の内 部売上高 又は振替 高	187,004	—	—	15,117	202,121	△202,121	—
計	3,694,006	1,073,406	2,277,738	108,962	7,154,113	△202,121	6,951,991
セグメント 利益	264,096	11,973	97,696	71,604	445,371	△246,252	199,119

(注) 1 セグメント利益の調整額△246,252千円には、セグメント間取引消去14,737千円、のれん償却額△1,850千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△259,139千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験研究費であります。

2 セグメント利益の調整後の金額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間（自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	コンクリート 二次製品事業	コンクリート セグメント 事業	工事事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高							
(1)外部顧客 への売上 高	3,456,661	794,987	2,129,457	95,356	6,476,463	—	6,476,463
(2)セグメン ト間の内 部売上高 又は振替 高	129,862	—	—	15,079	144,942	△144,942	—
計	3,586,524	794,987	2,129,457	110,436	6,621,405	△144,942	6,476,463
セグメント 利益	383,898	14,864	171,587	73,618	643,967	△279,575	364,391

(注) 1 セグメント利益の調整額△279,575千円には、セグメント間取引消去12,417千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△291,993千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験研究費であります。

2 セグメント利益の調整後の金額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。